



# かわしま

mail:y3kawash@edu.city.yokohama.jp

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawashima/

学校だより 1月号  
平成 20年1月7日  
横浜市立川島小学校  
校長 小池 慎一  
TEL 371-0757  
FAX 381-7248

## いちねん けい 一年の計

学校長 小池 慎一

あけましておめでとうございます。

おだやかな新年を迎えることができましたことをまずは喜びたいと思います。

新しい年の始まりは、いつも気持ち新たにその年の自分のめあてをたてようと考えます。

私自身の場合、三日坊主などと笑われることもあるのですが、例え三日が一日であったとしても、気持ちの中で、何か目標をもつということは大切なことだと思っています。

学校だより「12月号」に、『冬は空気が澄んできて、この時期は1年のうちでも、夜明けがとても美しく見える時期』と書きましたら、私の小学校のときの恩師からの年賀状に、『古来、万葉人は日の出前三十分ほどの間に刻々と変化していく夜明けの空の情景を、暁・東雲・曙・朝ぼらけという順に名付け、ゆったりとした心で大自然の美しさに見とれた。』とさりげなく感想が書かれていました。そう言われてみれば、確かにそういう言葉があったことを思い出すと同時に、学校だよりを書くときにそこまで思い至らなかった自分は、まだまだだったと思いました。

小学生の頃いっしょうけんめい覚えた百人一首の中にも、こうした言葉が使われていて、そのころは意味も分からずにただ覚えるだけでしたが、実際の情景と言葉と歌が結びつくと、詠み人の思いに近づけたような心持ちになります。翌日、お正月の夜明けの風景を見ながら、また一つ学ぶことができたと感じました。

学力については様々な立場や考え方があり、また時代とともにその定義も変わってきていますが、私は、知識の量ではなく、人や社会とのコミュニケーションを通して新たな知識を学び続けることや、知識と知識の間の関係をじっくりと考える姿勢をもつことなどが、これからの世の中で豊かな人生を送るために必要となる「学力」なのだと思っています。

川島小学校では、未来を生きる子どもたちが、心豊かに生きることができるよう、今年もより一層、学習・生活指導に力を入れていきたいと考えております。

皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

さて、来年度に向けて、よりよい川島小学校を作っていくための「アンケート」を、保護者の皆様を対象に実施します。別紙アンケート用紙にご記入の上、担任あてご提出くださいますようお願いいたします。